

令和5年度第3回三重県糖尿病対策懇話会 議事概要

日時：令和6年2月6日(火)19:00～19:45

開催方法：Web会議

出席者：座長 住田 安弘他委員10名

【概要】

(1) 第8次三重県医療計画における糖尿病対策の最終案および第3次三重の健康づくり基本計画における糖尿病の最終案について

<事務局説明概要>

- ・資料1から資料4に基づき第8次三重県医療計画における糖尿病対策の最終案と第3次三重の健康づくり基本計画における糖尿病の最終案の説明を行った。

(2) 意見交換

<委員からの主な意見>

- ・糖尿病、高血圧疾患、脂質異常症の受療動向について、病名だけでは判断できないのではないかと、投与された薬で見たほうが良いのではないかと。
⇒受療率は国の示すNDBを用いている。投与された薬から受療率を把握する方法もあるという事を認識しておく。
- ・図表5-3-8日本糖尿病協会登録歯科医の在籍している施設数についても文章に反映してほしい。
⇒反映させていただく。
- ・ロジックモデルの分野アウトカムについて、他の合併症があるにもかかわらず糖尿病性腎症による新規透析導入患者数の減少を指標に置いているのは、この指標について取組を進めることで、他の合併症の減少にもつながるからという解釈で良いかと。
⇒そのように考えている。
- ・「糖尿病性腎症」という名称について、「糖尿病関連腎臓病」とする動きがあるが、県としてもこれに合わせていくのか。
⇒現在、国の指針において「糖尿病性腎症」とされており、今後、国において変更されていくようであれば、国の動きに合わせていく。

※修正案については座長一任ということで委員の同意を得た。